


## 原田 隆史

はらだ たかし / Harada Takashi

所属・役職	八洲学園大学教授 岐阜女子大学特任教授 国立国会図書館非常勤調査員	
活動拠点	東京、京都、神奈川、岐阜、大阪（全国対応可）	
略歴	1986年 慶應義塾大学大学院文学研究科図書館・情報学専攻修士課程修了。 2011年～2013年 同志社大学社会学部准教授・教授。 2013年～2024年 同志社大学大学院総合政策科学研究科教授。 2011年～ 国立国会図書館非常勤調査員。 2025年～ 八洲学園大学生涯学習学部教授、岐阜女子大学特任教授（現職）。	
こんなことを支援できます	<p>① <b>図書館システム・デジタルアーカイブシステム構築支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館システム・デジタルアーカイブシステムの設計・構築・評価・アドバイス（国立国会図書館・京都府立・神戸市立・石川県立図書館等の実績）。</li> <li>・オープンソース図書館システム Project Next-L 主宰。</li> <li>・条例 Web アーカイブ（全国 1,772 自治体例規横断検索）の開発・運用。</li> </ul> <p>② <b>生成 AI・ICT 活用による図書館・行政サービス向上支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生成 AI を用いた各種サービス向上化・情報資源組織手法の高度化に関する助言。</li> <li>・オープンデータ・図書館における各種データの活用事例などの紹介。</li> <li>・マイナンバーカードの図書館への導入支援。</li> </ul> <p>③ <b>図書館における情報セキュリティに関する支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報セキュリティ問題発生時の対応助言。</li> <li>・図書館に関わる各種セキュリティ犯罪、セキュリティ事故の紹介。</li> </ul> <p>④ <b>デジタル人材育成・情報教育支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館員・自治体職員向け ICT 講習会・研修の運営・講師（デジタルライブラリアン講習会等の実績がある）。</li> <li>・中学生・高校生・社会人を対象とした情報分野リカレント教育プログラムの企画・実施。</li> </ul>	
自治体向けメッセージ	図書館システムや情報システムの研究を行うとともに、実際にオープンソース図書館システムを作成して配布する Project Next-L や、地方自治体の例規を横断検索する条例 Web アーカイブプロジェクトを主宰するなど、理論と実際の両面で活動しています。これらの活動や各種自治体での講演・アドバイス経験を皆様と共有し、理想を追い求めるだけでなく実現可能なデジタル化について、一緒に活動させていただきたいと思っています。	

＜主な専門分野＞※特に得意とする専門分野を3つまで掲載



デジタルアーカイブ/図書館



生成 生成 AI 活用



教育 教育情報化/情報教育

<地域情報化に関する実績>

[システム構築・システム設計など]

- ・ 国立国会図書館サーチの開発に非常勤調査員として積極的に関与
- ・ 条例 Web アーカイブシステムの開発・運用  
(Web で公開していない自治体も含めて全国の 1774 自治体の例規集を検索可能)  
<<http://jorei.slis.doshisha.ac.jp>>
- ・ オープンソース図書館システムを開発する Project Next-L を主宰  
<<https://www.next-l.jp>>

[研究活動]

研究者としては図書館システムの研究や、読書指導の高度化をめざす図書の推薦手法の研究、感性語を用いた小説の検索に関する研究、地方自治体の例規の構造を利用した例規横断検索の高度化に関する研究、多段階抽選ゲームの心理学的分析を行い教育システムに応用しようとする研究、情報メディアの利用に関して電車内での人々に行動に関する研究、図書館の新しい評価指標に関する研究、生成 AI を用いた小説の推薦や情報資源組織手法の高度化に関する研究などを行ってきた。

[講習会]

- ・ デジタルライブラリアン講習会(2001~2011)  
4 週間 10 コマの講習会で図書館運営、最新の情報技術などを現職図書館員に講習 [講演会など]
- ・ 「図書館と生成 AI」 2024 年図書館総合展をはじめ全国各地で実施
- ・ 「図書館と情報セキュリティ」 令和 6 年度 岐阜県公共図書館協議会職員研究集会や石川県立図書館講演会、2025 年図書館総合展をはじめ全国各地で実施
- ・ 「図書館の評価指標 -図書館活動に役立つ統計データの利用-」  
令和 2 年度 図書館地区別研修(東海北陸地区)、2020 年香川県図書館大会など多数実施
- ・ 「DX で変わる図書館、変わらない図書館」 全国公共図書館研究集会など多数

[システム設計、システム開発など]

- ・ 以下の各種システム開発のアドバイス、評価、審査などを行う
  - ・ 国立国会図書館(国立国会図書館サーチ)
  - ・ 京都府立図書館(図書館システム)
  - ・ 神戸市立図書館(図書館システム)
  - ・ 天理市立図書館(図書館システム)
  - ・ 石川県立図書館(図書館システム・デジタルアーカイブシステム) など多数
- ・ マイナンバーカードの図書館への導入  
図書館の現場の状況に対応した仕組みに関するシステムアドバイス

[各種委員、評価委員]

- ・ 2013 年~ 京田辺市立図書館協議会会長
- ・ 2016 年~ 京都府立図書館協議会会長
- ・ 2021 年~ 足立区文化・読書・スポーツ推進委員会委員(読書部会部会長)
- ・ 2024 年~ 神戸市立図書館協議会会長
- ・ 2016 年~ 枚方市社会教育委員委員長
- ・ 2007 年~2011 年 国立公文書館デジタル・アーカイブシステムの標準化に係る委員会委員
- ・ 2009 年~2011 年 国立国会図書館情報探索・サービス検討有識者
- ・ 2015 年~2016 年 京都府立図書館府立図書館サービスの充実に向けた検討会議委員長
- ・ 2018 年~ NPO 法人 IRI 知的資源イニシアチブ理事

その他各種委員を歴任